

# 富士山麓ファルマバレー戦略推進地域

革新的ながん診療技術の開発と地域企業の医療健康産業参入支援による医療健康産業クラスターの形成

## 総合調整機関

公益財団法人 静岡県産業振興財団  
(ファルマバレーセンター)

〒411-8777  
静岡県駿東郡長泉町下長窪1007番地  
TEL055-980-6333

## 参画機関 (太字はプログラム実施機関)

- 産…静岡県中小企業団体中央会 静岡県東部12市町の商工団体 他
- 学…国立遺伝学研究所 他
- 官…静岡県、静岡がんセンター、静岡県東部12市町(沼津市、三島市、富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、函南町、清水町、長泉町、小山町) 他
- 金…政府系、地銀、信金、全12機関



プロジェクトディレクター  
**植田 勝智**

略歴：昭和51年静岡県中小企業団体中央会入会 平成17年ファルマバレーセンター副所長 平成24年ファルマバレーセンター所長

静岡がんセンターを中心に研究に基づく製品開発、医療現場のニーズに基づく医療機器開発、優れた技術を持つ地域企業の医療健康分野への参入、医療機器メーカーへの部品部材供給の支援、医療健康産業の集積を促進しつつ後は医薬品の開発、医療ロボット開発、医療介護機器開発及び産学官金連携により事業化、製品化、販路開拓をおこなうものである。

## 地域イノベーション戦略

革新的ながん診療技術の開発と地域内外の大学、企業、研究機関等が連携して世界レベルの研究開発をより一層充実させることで、世界のがん医療の発展に貢献するとともに、産学官金の連携によって地域企業の医療健康産業分野への参入を促進する。地域企業が患者や医療現場のニーズに応える製品や医療機器メーカーの求める部品部材を開発し、国内外への販売事業の展開を促進することにより医療健康産業参入を支援し企業の技術力を集積することにより地域の活性化と医療健康産業クラスター形成を実現する。

## 事業の内容

大学等の知のネットワークの構築 (実施機関：公益財団法人 静岡県産業振興財団 (ファルマバレーセンター))

地域イノベーション戦略実現に向けて、事業の企画、運営や参画機関との連絡調整等、全体的なマネジメントを担うプロジェクトディレクターの下7名の地域連携コーディネータを配置し、ゲノム創薬、医療・介護ロボット及び機器を開発製品化することをテーマに産学官金連携による研究成果の事業化、大学等のシーズ調査、地域企業の技術調査、医療現場のニーズ収集、そのマッチングによる共同研究のコーディネート、共同研究成果の事業化や国内外への販路開拓を推進するものである。



## 地域連携コーディネーター一覧

所属 (カッコ内は役職)	氏名	役割
創業チーム (創業マネージャー)	佐々木 康夫	創業特許、薬事含む研究開発戦略、製薬企業とのアライアンスを担う
創業チーム	栗田 正志	臨床研究サポート及び倫理審査サポート等の支援を担う
創業チーム	館川 晴夫	大学、病院、研究機関とのネットワーク構築、共同研究等の支援を担う
医療・介護ロボット・機器チーム (医療・介護ロボット・機器マネージャー)	大竹 輝徳	医療機器分野への新規参入企業やベンチャー支援等を担う
医療・介護ロボット・機器チーム	関口 守	研究開発から薬事法等に基づいた製品化および認証、承認申請等の支援を担う
医療・介護ロボット・機器チーム	鐘本 政和	医療、介護ロボット開発、研究開発支援、事業化支援等を担う
医療・介護ロボット・機器チーム	関和 清種	特許戦略、競合製品、論文調査及び契約事務等の業務を担う